## 天草市楠浦墜落の米軍機概要について

#### くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 髙谷和生

#### 1 墜落機体及び墜落機搭乗員

□墜落機体: North American「P 5 1 | Mustang

□搭乗員: CHAELES. L. BURMAN中尉。楠浦村字実ケ浦(さねがうら)共同墓地埋葬

□所属部隊:第5航空軍第5戦闘機集団第35戦闘機群団第40戦隊

□機体番号: 44-63335

□墜落日:1945年8月14日午前11時頃

□<mark>墜落地:熊本県天草郡楠浦村(現・天草市楠浦町:くすうら)大字舟津(ふなつ)海岸沖</mark> POW研究会「本土空襲の墜落米軍機と捕虜飛行士」、「国立国会書館デジタルコレクション」

#### 2 P 5 1 マスタング ※写真 1 · 2 参照

P51マスタングは「第2次世界大戦中に開発された米軍戦闘機で、最も完成度の高い機種とされる。全長9.8メートル、全幅11.3メートルのコンパクトな機体に、離昇出力1490馬力のパッカード・マーリン液冷V型12気筒エンジンを搭載、最大で時速703キロというレシプロエンジンでは極限のスピードを実現した。空気抵抗の小さい層流翼を採用、空力的に洗練されたボディで、さほどパワーの大きくないエンジンにもかかわらず、高速と強い上昇力、さらに最大3700キロという長い航続距離を実現した。戦略爆撃機の長距離護衛からロケット弾を搭載した地上攻撃まで幅広い任務をこなし、各型合計でおよそ14800機が生産された」「時事通信社の米空軍提供」より

沖縄移駐の陸軍部隊に装備された機体はD型機で、これは高高度性能向上のためロールスロイス社V-1650-7エンジンに転換したもので、併せて課題となっていた後方視界について、コックピット後部胴体を低くし、新たにホーカータイフーンで採用されていた枠の無い水滴型キャノピー(バブルキャノピー)を取りつけた機体である。また装備は12.7 mm機関銃を増設し、計6丁の機関銃を主翼に装備していた。また対地攻撃用HVARロケット弾も翼下に装備する。





写真1 欧州戦線のP51D型機 写真2 フィリピン諸島での英連邦軍機・P51D型機

# 第5戦闘機集団第35戦闘機群団第40戦隊と墜落機

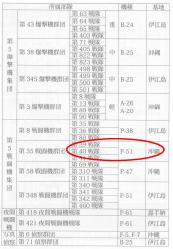
米軍が沖縄に上陸して以降、日本軍の組織的抵抗が終わる前から米 軍側は旧日本軍飛行場を直ちに整備し、6月には本格的に米陸軍極東 航空軍が移駐を開始した。

極東航空軍は、第5・7航空軍から成り、所有する戦闘機のタイプ別(P38・P47・P51)に8個群団を構成していた。P51で編成される1個戦隊の定数は〇機であり、墜落機は「第5航空軍第5戦闘機集団第35戦闘機群団第40戦隊」所属機である。

この第40戦隊の8月戦闘報告では、攻撃地点は鹿児島県油津、宮崎県富高、・熊本県八代、鹿児島県栗野」等で、GP爆弾及び機銃掃射による攻撃、8月14日は「Honda(本渡か?)海へのGP爆弾と6600発の機銃掃射」が行われた。

また8月14日の項には、該当機が「対空砲火を受けて水面へ墜落」したと記載されている。

表1 第5航空軍の編成 1945年8月1日段階 工藤洋三氏作成



March   Marc				ŋ		gust 19/ 5 コマト		-	_		_		-	_	erations //dl.ndl.s	-		
### STREET O LANDS   STREET OF STREE						-	戦隊	513第40	P-									
Description		T	AL TARGET	GENER		IIS.	RT_AHALYS	OH - REFOR	TRUCTI	DES				70	ACRUA EIDATE	0,000		
Act	L TAPGET VBC TO	% CZNER OTHER	TABLEST	SPECIFIC	1%			RESULTS	-			-	TOS					
## 100 16   A amo							wnended.	225 (50)		) d	1/c (c	Touchu I		76	I ALL	Jul 5		
10.1 16   1.5   2.75	1												-			436		
1 tends death.   1 te					ded.	(50) espen			-		a Kaiwa	Kakashim	-	. 1		Jul 16		
Add							mpended.	00 (50) ea	ed. 15	er danas			3.75	i		Jul. 17		
April					.	GP bomb. I lugger damaged.							3.50	1	Jul 18			
10.29   14   3.5   GP book-dyn-mo report.   143   3.5   GP book-dyn-mo report.   143   3.5   3.9   Frag:   Litablas - 2 DE damaged.   15   16   17   18   17   18   18   17   18   18													GENO	444 · 4				
10							ended.	(30) exp	. 5730				1			453 Jul 29		
17   200   201			1					ed.	damag					3		Jul 31 459		
1		1					ded.							1		Aug 5		
1					1975	ins dest.					Tatshsi	GP bomb	3.5	1		Aug 7		
16							4.	O evnerde	630	downered								
16						nded.							1000000			Aug 12		
## 40th ( - P-51s ## 40 th)    SORTICO & TOT		-				ALC: U			Maria In	-				16		Aug 14 478		
## 40 W.W.    SORTION   SAIT   SHAPE   SHAPE   SHAPE   SHAPE   SAIT   SA						xpended.	O aumo es	mbo; 5216	s of be	.25 tons	See; 2	147 sort	TOTALS	-	1	14		
Adju-al-formatic   Adju-al-for		THAINS	Y	RR & H	ION D	EXPERIDE	DEST	BOLES	戦隊	第 40 CRAFT MAGED	NK D	PROB SUI	SUNK	T DATE	TES & TOT	SOR		
Accordance   Acc	DEST	DEST	DEGOD	DDO1,	20 ml	+ 41. 10	4	FRAG MAP	GP	PE GT	GT T	OT TYPE	TYPE			12F-11		
2   Sine   300   1,500	DEST	DEST			18	8 8,335 3,820 3,320	George			Barges	6		1	16	Thusuki.	1.36-4-		
Add-d-markhant   16									3.77	SDe 300	22		1	1	Kakashima Kaiwan	437-4-		
43)-43-i-ingresses 42 437-43-i-y 29 437-43-15-Iki Shine 31 439-45-15-Iki Shine 31 409-45-15-Iki Shine 409 409-45-15-Iki Shine 51 409-45-15-Iki Shine 51 409-45-Iki Shine 5							1		3.50	Lug	1 3			17 18	-manio-Shi Amanio-Sira Amahikana	441-7-		
Aug     A_515   10		1 9				5,200			2 50	1			1	27	Min on male!	1.52-71		
461-17-Eurino 5 465-14-Yatsushiro 7		1 9				5,200 5,730	1 1		120004	1			1		m			
		1 9 16				A_515		3,90	•	DESC, OL	1			a 31				
	DEST	1 9 16		1 Hy		A_515		3,90	3.50					Aug 5	7-Kurino	461-17 465-14		
#後 8月1日 10 3,2008-35 3.9 A 52,260 1 42		1 9 16		1 Hy				3,90	3.50	30e				ro 7	7-Kurino 4-Yatsushir -Aburatsu -Towataki	461-11 465-14 475-4-		

表 2 第 4 0 戦隊戦闘報告(抜粋) 外田洋氏提供・国立国会図書館 デジタルコレクション所蔵

表3 戦闘機・P51機の損失ロスト報告(抜粋) 外田洋氏提供・国立国会図書館 デジタルコレクション所蔵

Fifth	Air Force	e Statistica	al Sum	ımary,August 1945」ACCIDENT F	(EPO)	RTより
https	://dl.ndl.g	o.jp/info:n	dljp/pi	id/4002463 13 コマ目		
Fighter	s (Cont'd)	SERIAL			CL or	
DATE	TYLE	NUMBER	SQ	REARKS	REF	
6 Aug	P-51K-1	44-11415	340th	Landing accident, made normal approach, plane bounded, pliot and ne rudder control and plane left runway and crashed into ditah.		
6 4117	T-51D-15	44-14956	Salet	Coclant system failure.	CL	
	P-51K-10	44-12043	342nd	Enemy combing.	CL	
	T-51K-10	44 12047	450th	Enemy borbing.	CL	
		44-12104	460tn	Enemy bombing.	CL	
8 1110	F-53D-20	44-63318	342nd	Enemy bombing.	CL	
8 inc	Γ-51D-20	44-63348	460th	Enemy borbing.	CL	
d inc		44-63568	160th	From borbing.	CL	
S /ma	F-51D-20		39th	Noticed wings were buckled after flight	.Rop	
6 Aug	T-51D-20	44-64025	160th	Enc. y bombing.	CL	
o nug		44-64041		Enemy beabing,	CL	
8 hug		44-72312		Enerry bombing.	CL	
8 Aug	T-51D-20		2/200	Enony berking.	CL	
8 Aug	r-51D-20	44-12413	2/2007	Enemy bombing.	Rep	
9 Aug	Γ-51D-25 Γ-51D-15	44-15248	341st	Landing accident. Tail wheel tire blew		
11 Aug	P-51D-15	44-15008	460th	Unknown. L.st radio contact was heard 1200/I giving position as 131 40 E 31 50 M.	CL	
77 /	r-51D-20	44-63294	460th	Some as above remark.	CL	
11 Aug	r-51D-20	44-64120	40th	rilet bailed cut. Cause undetermined,	CL	
14 Aug 8月14	Γ-51D-20 ⊟	44-63335		Plane wit by enemy A/A while making strafing pass on chipping. Plane burst into flame and went into water.	CL	対空砲火を受け水面・
14 Aug 15 Aug	Γ-51D-25 Γ-51L-10	44-73 <b>7</b> 92 44 <b>-</b> 121201	340th 460th	Then bit by enemy Ack-Ack. Lending accident. Filet lest centrel on plane on his final approach, crashed i	Rep f CL	<b>ジ</b> 墜落

#### 墜落地点及び埋葬された米兵、米機の状況 ~天草市楠浦町舟津海岸沖の五色島地先に墜落~

#### (1) 証言1

□澤田道興さん(さわだみちおき・ 歳)宗心寺住職:天草市楠浦町

□亡くなった先代住職「澤田道貞」師よりの伝聞である。「米軍機の遺体は、蛭子の浜(えびすのはま)海岸にあげ、その後村の縁故者のいない者対象の共同墓地・向山(むこうやま)実 ヶ浦(さんねがうら)に埋葬した」「翌々年、進駐軍将兵3人が訪れた際には、仏式の回向の 儀式として、埋葬地を結界し蝋燭や香花をたむけお経をあげると米兵は感動した」「米兵は当 初シャベルで掘ったが、遺体が傷つかないようほとんど素手で丁寧にあつかった」

□向山のほぼ山頂近くの実ヶ浦共同墓地は、訪れる者もなく、場所もはっきりしない。





写真3 証言された澤田道興さんと宗心寺楼門

写真4 共同墓地のあった向山 ※山頂付近のくびれた場所付近に墓地所在

### (2) 証言2

□平嶋夏男さん(ひらしまなつお・ 歳)元楠浦公民館長:楠浦町

□墜落機を目撃した「舟津集落 (墜落機はこの集落と五色島の間の遠浅の海に墜落・水没)」の 「故大平トミ子さん」によれば「佐伊津 (さいつ・天草市本渡・墜落地点まで約6 km)の天 草海軍航空隊からの高射砲か、志柿港(しがき・天草市志柿・墜落地点まで約5 km) に停泊 単海単加生隊がある。 していた艦船の機関銃に撃たれて、瀬戸海峡(上島と下島の間)の間をふらふらして落ちてきた」「機体は北から飛んできて、五色島の直ぐ手前の海に落ちた」「墜落時の衝撃でクルッと回り、機首が北東方向を向いた」「煙は吐いていなかった」との事です。 □平嶋さんの小学生時代に「機体は、五色島の直ぐそばにあり、満潮時には機体操縦席が頭を出していた」という。ただいつの間にか機体は無くなくた。







証言者の平嶋夏男さん 写真5

写真6 向山の実ヶ浦共同墓地の方向を示す平嶋さん

写真7 五色島の全景 ※墜落地点は島左側地先の沖合

#### (3) 証言3

- □大平俊勝さん(おおひらとしかつ・81歳)当時5歳・楠浦町 ※平嶋さん聞き取り調査
  □墜落機には「操縦席に遺体はそのままあり」大きな損傷はなかった。地区民で「遺体を操縦 席から網であげ、浜にあげたのちは、里道を通り戸板に乗せて巡査の家に一旦運ばれた。 □進駐軍が遺体を引き取りにきた時は「村長たちは、紋付き袴で対応した」
- □「海面から飛行機後ろの垂直尾翼が見えていた」が、その後は「機体一部は、やはり網で取り上げられ、近くの壕内に置かれていたが、鉄材として売られ」無くなった。
- □「楠浦の熊本造船所への機銃掃射は、計4回ほどあった」という。「十万山方面から、下浦へ の攻撃後で、小手方面などに飛んできた」という。

- □楠浦の「熊本造船所船台(せんだい)が現地にまだ残っており、資料館の被弾したベッド板 もこの時のものではなかろうか」とのことである。
- □当時「造船所には島内各地から工員が集まっており、機銃掃射で亡くなった二名の方々のお 名前・没日等を調べたが解らなかった」。新聞報道等を通して、ご遺族を探してほしい。

## (4) 墜落機資料

- □墜落地点に隣接した共有管理地「五色島(こしきじま)」の松の木に、墜落機破片が突き刺さ
- り、その後この資料を楠浦コミュニティセンター (旧楠浦公民館) で保管されている。 □金属片は「リベット留めジュラルミン製部材片」で、約10cm方形。表面には焼け焦げた跡 やめくれ破砕した状態が見え、墜落時の衝撃の激しさを感じさせる。部材は平面状で、端部 形状も確認できなが、機体部位の特定には結びつかない。
- □本資料を公民館に寄贈した方及び経緯を調査中である。







写真8 · 9 · 1 0 五色島の松に刺さった墜落機ジュラルミン片 楠浦コミュニティセンター所蔵

## (5) 空襲資料

□本渡歴史民俗資料館には、「楠浦の熊本造船所への空襲で被弾したベッド板」が保管されて いる。全長〇cm、幅〇cm、厚〇cmの広葉樹系材である。







写真11・12・13 機銃掃射で被弾したベット材 本渡歴史民俗資料館所蔵

#### 5 まとめ

当時の天草下島には「独立混成第百二十六旅団」が戦時編制され、本土決戦部隊として駐留している。この通称「天草兵団・敬忠部隊」は、臨時編制の応招部隊で、歩兵は7個大隊、砲兵は 一大隊の編制で本部を本渡「明徳寺」においていた。装備砲も数門しかなかったとのことで、対 空火器を装備していたかは不明である。

空襲した米軍機に応戦を行ったとされる天草海軍航空隊基地の対空状況を確認中である。 新たな本渡空襲の記録・証言を確認中である。

亡くなった搭乗員「CHAELES. L. BURMAN中尉」顔写真と軍歴資料を確認中である。 米兵遺体を回収した「米陸軍第108墓地部隊」記録等の調査を進めている。

#### [参考資料]

- ①楠浦町誌編集委員会『楠浦町誌』2013年 楠浦町公民館 ②髙谷和生『くまもとの戦争遺産』2020年 熊日出版 ③POW研究会「本土空襲の墜落米軍機と捕虜飛行士 西 西部軍管区| HP掲載
- ④国立国会図書館デジタルコレクション



- 連 絡 先

□くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 髙谷 和生 個人携帯  $0\ 9\ 0 - 1\ 5\ 1\ 3 - 5\ 5\ 2\ 8$ 

takayanagi 912@yahoo. co. jp Eメール

https://www.kumamoto-senseki.net/ ΗР URL



くまると戦争遺跡・文化遺産ネットワ・